

TD-6 基本コントロールマニュアル

TD-6 には A または B の PATTERN GROUP があり、各パターングループには、A/B それぞれ最大 16 つのパターンを保存することができます。

各パターンには最大 16 ステップまでプログラムすることができます。

・パターンを書き込む

1. PATTERN WRITE モードを選択します
2. ステップキー 1-16 のいずれかを選択します。(選択先がこのパターンの書き込み先となります。)
3. START ボタンを押します。
4. デフォルトでは 16 ステップのシーケンサーとなっていますが、FUNCTION/LAST STEP を長押しし、パターンの最後にしたいステップキーを押すとそのステップ数に変更することが出来ます (例：ステップキー 8 を押すと 8 ステップとなります)
5. プログラムしたいボイスを選択します。
6. ボイスをプログラムしたいステップを押すか、TAP ボタンを任意のタイミングで押すことでもボイスをリアルタイムで入力できます。
7. 他のボイスについても同様に行います。
8. プログラムの書き込みが終了したら STOP を押します。
9. PATTERN PLAY モードを選択し、パターンを再生できます。

・パターンを再生する

1. PATTERN PLAY モードを選択します。
2. 再生したいパターンをステップ 1-16 の中から選択します。
3. PLAY ボタンを押します。
4. 再生を終了したい場合は STOP ボタンを押します。

・パターンチェインモード

PATTERN PLAY および PATTERN WRITE モードでは、パターンチェイン機能を使用することが出来ます。最初に再生するパターンを押しながら最後のパターンを押すことで最大 16 パターンで構成されるパターンチェインにすることが出来ます。これにより最大で 256 ステップを一つのシーケンスとして構成することが出来ます。

・トラックの書き込み

RD-6 には 8 つのトラックが備わっています。それぞれのトラックでは作成したトラックを組み合わせ一つのトラックを作成することが出来ます。

1. TRACK WRITE モードを選択します
2. ステップキー1-8 を使用して任意のトラックを選択します。
3. CLEAR/BAR RESET ボタンを押してトラックの頭に戻します。
4. START を押してトラックの再生を開始します。
5. 任意のパターンを選択します。(これが最初のパターンとなります。)
6. WRITE/NEXT ボタンを押します。
7. 次に配置するパターンを選択します。
8. WRITE/NEXT ボタンを押します。
9. 希望するパターンするになるまで手順 7-8 を繰り返します。
10. 最後のパターンを選択したら CLEAR ボタンを押し、その後 WRITE/NEXT ボタンを押します。

・TAP ボタン

TAP ボタンは RD-6 のモードによって役割が異なります。

PATTERN WRITE モード

- 再生中にリアルタイムプログラミングを行います。

PATTERN PLAY モード

- 再生中の STEP RESET ボタンとして機能し、押すとパターンが頭に戻ります

TRACK PLAY モードおよび TRACK WRITE モード

- 停止中の場合、TAP ボタンは選択しているトラックを一小節前へ移動させます。

TRACK PLAY モード

- 再生中の場合、TAP を押すとトラックをマークしてある小節に戻し、そこから再生します

TRACK WRITE モード

- 再生中の場合、TAP は WRITE/NEXT として機能し、現在聞こえている LED が点灯しているパターンをトラックメモリーに書き込み、それに応じて割り当てられた小節数分移動します。

・ランダムパターン

PATTERN WRITE モード時に CLEAR ボタンと START/STOP ボタンを同時に押すことでランダムパターンを作成することが出来ます。

※この際に選択されているパターンが上書きされますのでお気を付けください。

・ SYNC およびクロックタイプの設定

1. シーケンスが停止中であることを確認し、FUNCTION ボタンを長押しします。
2. PATTERN GROUP および WRITE/NEXT ボタンを同時に押し、SYNC 設定に入ります。
3. ステップキー1-8のLEDが点灯し、現在のクロックソース(1-4)およびクロックレート(5-8)が点滅します。この状態で3秒以内に任意のクロックソースおよびクロックレートを選択してください。
4. ステップキー1-4はそれぞれクロックソースに割り当てられており、INT/MIDI/USB/TRIGから選択できます。
5. ステップキー5-8はそれぞれクロックレートに割り当てられており、1PPS/2PPQ/24PPQ/48PPQから選択できます。
6. 他のボタンを押すか3秒間経過すると変更が保存され元のモードに戻ります。
7. 選択した設定を確認するには手順2を行ってください。

・ MIDI チャンネルの変更

1. FUNCTION ボタンを長押ししながら、PATTERN GROUP ボタンを押すと MIDI チャンネルの設定に入ります。
2. ステップキー1-16を使用して任意の MIDI CH を選択します。
3. PATTERN GROUP ボタンを押すと TRANSMIT(出力)および RECEIVE(受信)を切り替えられます。



株式会社エレクトリ

〒105-0022 東京都港区海岸 2-7-70

<https://www.electori.co.jp/>